

豊中市ジェンダー平等教育啓発教材 With you
学習のねらい

小学生（低学年）用

1 ページ：もちあじとは、教材の使い方

いろいろなもちあじ

「ジェンダー平等教育」の概念を理解するために、「もちあじ」の考え方を伝える。個性や違いとも似ているが、「良い、悪い」の概念を持たないようにする。ネットにつながる点など、タブレット学習における注意点や操作についても理解する。

2 ページ：安心ルール

安心のやくそく

学習過程においては、児童のデリケートな部分に関する内容を話す機会も出てくるため、「安心ルール」をはじめに理解しておく。

3 ページ：自分を知ろう

「わたし」を知ろう

最も身近な世界である「わたし」について考え、「自分らしさ」の存在に気づく。人それぞれ異なる「もちあじ」はすてきだということ伝える。

4 ページ：自分を知ろう

どんな服を着てみたい？

多彩な服を選ぶことで、自分の好きなものや挑戦したいことに取り組む機会を作る。友だちの好きなものにも注目し、性別にとらわれず自分らしい服を着たらよいことに気づく。

5 ページ：自分を知ろう

どんなことをしてみたい？

チャレンジしたい気持ちがあれば、性別にとらわれることなく取り組んでよいことを知る。将来の夢に限らず、地域行事など身近な取り組みにも興味関心を持つ気持ちを育てる。

6 ページ：お互いの尊重

これって当たり前？！

学校の中で起こりうる事例を元に、性別による当たり前、思い込みに気づく。性別にとらわれることなく、好きなものややってみようことを選択できるようになる。

7 ページ：お互いの尊重

「あなた」のすてき、たからもの発見

「世界」を少し広げて、友だちのことを知る機会とすることで、自分だけでなく相手を認識して、お互いの「もちあじ」を大切に思う気持ちを育てる。

8 ページ：多様な性 LGBTQ

いろいろな性①

性別は「女と男」の2種類ではなく、人の数だけ性のグラデーションがあり、性を構成する4つの要素があること、性の多様性を正しく理解し、認め合うことを学ぶ。

9 ページ：SOGI ハラスメント

いろいろな性②

相手の性別を決めつけたり、勝手に話す「アウトティング」をしてはいけないことを知り、相手の気持ちになって考える。また、決めつけた言葉を聞いたときに、自分ができることを考える。

10 ページ：プライベートゾーン

自分も相手も大事①

体の部位で、人には見せないプライベートゾーンがあることを知り、自分だけではなく相手のことも、大事にできるようにする。

11 ページ：暴力

自分も相手も大事②

暴力の事例を知ること、暴力を受けた時にいやと言ったり、逃げたり、助けを求めることが自然にできるようになる。

12 ページ：「家族」のかたち

「家族」のかたち

「家族」の構成はさまざまであり、自分と同じ家族のかたちだけではないこと、さまざまな「家族」のかたちがあることを理解し、それぞれの「家族」を尊重する。

13 ページ：固定的性別役割分担意識（家庭）

家庭での役わり

チェック表を活用することで、家庭の家事分担を知り、家庭も個々の役割で支えられていることを知る。自らも家庭の一員として、できることを考え、自立につなげる。

14 ページ：固定的性別役割分担意識（社会）

どんな仕事をしてるかな？

ロールモデルを通して、ジェンダーにしばられず、自己実現していく希望をもつ。クラスの中で、男女別やジェンダー意識にとらわれず、自分のしたいことに取り組む。また、互いに協力することで、クラスをよりよくすることを考え、実行する。

15 ページ：ジェンダー平等の社会

いろいろな人

学校や地域、社会には、さまざまな人がいること、さまざまなちがひがあり、それらを活かして、学校や地域、社会に参画することで、ジェンダー平等インクルーシブな豊かな社会が実現されることについて考える。

16 ページ：ジェンダー平等の社会

いきいきとくらせるまち

ジェンダー平等が実現されたまちのイラストを見て、多様な性のあり方を尊重したり、女は家庭、男は仕事といった社会のジェンダー意識にとらわれない大切さを知る。

17 ページ：女性の人権

みんな大切な人①

性別だけを理由にした決めつけにおかしいという疑問をもつことで、「もちあじ」「自分らしさ」を性にとらわれず実現しようとする。

18 ページ：SDGs

みんな大切な人②

ジェンダー平等に関する SDGs の目標について紹介することで、身近な暮らしに SDGs が関係していることを知る。

19 ページ：相談窓口

こまったら、助けるよ

相談をすることを促し、家庭や学校以外にも、相談できる場所があることを知る。

小学生（高学年）・中学生用

1 ページ：はじめに、教材の使い方

安心の3つの約束

「もちあじ」の考え方を理解する。安心の3つの約束について知る。ネットにつながる点など、タブレット学習における注意点や操作についても理解する。

2 ページ：男女共同参画

いきいきと暮らせるまち

ジェンダー平等が実現されたイラストを見て、具体的な事例について考える。性別で決めつけられずともに暮らすことの大切さを知る。

3 ページ：多様な性 LGBTQ

いろいろな性①

性は「女と男」の2種類ではなく、グラデーションである。性を構成する4つの要素があること、性の多様性を正しく理解し、認め合う。

4 ページ：SOGI ハラスメント

いろいろな性②

性について嫌がらせを行う、SOGI、SOGI ハラスメント、アライについて理解する。相手の許可を得ずに見聞きしたことを話してしまうアウトティングは絶対にしてはいけないことだと理解する。

5 ページ：暴力

自分も相手も大事

暴力の事例を知ること、暴力を受けたときにいやと言ったり、逃げたり、助けを求めたりすることができるようになる。また、相談を受けたときに正しい対応ができるようになる。

6 ページ：お互いの尊重

自分と相手の気持ち

アサーティブ・コミュニケーションについて知り、自分も相手も大切にできる関わり方ができるようになる。

7 ページ：アンコンシャス・バイアス

思い込んでいない？①

自分自身や周りの人の行動や発言にアンコンシャス・バイアスがないか確認する。相手を

傷つけない、自分の可能性を狭めない、お互いをわかり合うため、「これって当たり前？」と自分自身に問いかけ、ふりかえる。

8 ページ：アンコンシャス・バイアス

思い込んでいない？②

ここでは、性に関する無意識の思い込み「アンコンシャス・バイアス」が自分の中や社会的にあることに気づき、おこりうる影響を考える。自分ごととして行動する意識をもつ。

9 ページ：固定的性別役割分担意識（家庭）

決めつけていない？

社会や自分自身にもあるかもしれない、性別による決めつけについて気づく。性別にとらわれず、その人らしい生き方が選択できる社会になるよう考える。

10 ページ：「家族」のかたち

「家族」のかたち

「家族」の構成はさまざまであり、自分と同じ家族のかたちだけではないこと、さまざまな「家族」のかたちがあることを知り、尊重する。

11 ページ：みんな平等

みんなが平等な社会

女性をとりまく現状やワーク・ライフ・バランスについて知り、ジェンダー平等社会の実現にむけて、課題の解消を考える。

12 ページ：女性の就業

働き方を考える

日本の女性の働き方（出産、子育て期に離職することが多い等）の現状や改革を知る。

13 ページ：ジェンダー平等の社会

世界との比較

ジェンダーギャップ指数や、政治における女性の進出など、世界の事例や日本の現状を知り、地域でのジェンダー平等について考える。

14 ページ：現状と意識

地域のジェンダー平等

大阪府と豊中市のジェンダーに関する現状を知ることで、地域の実情が分かる。社会のジェンダー平等がどのくらい進んでいるのか考えることができる。

15 ページ：SDGs

ジェンダー平等と SDGs

ジェンダー平等に関する SDGs の目標について紹介することで、ジェンダー平等が SDGs の多くに関わっていることを知る。

16 ページ：メディアリテラシー

正しく理解する力

ネットを利用する上で、気を付けたい個人情報の保護やマナーについて知り、自分や相手を守れるようになる。

17 ページ：ジェンダー平等な社会を作る

社会は変えていける

ジェンダー平等な社会を自分たちで作っていく意識を育てる。地域の人とつながり自分ができることを知り、行動につなげる。

18 ページ：将来を描く

なりたい自分を描こう

自分に向き合い、性にとらわれない職種が増えている社会の動きを知り、性にとらわれない職業選択をすることができる。

19 ページ：相談窓口 施設紹介

困ったときは、相談を

相談をすることを促し、家庭や学校以外にも、相談できる場所があることを知る。